



平成30年10月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成30年9月5日

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション
 コード番号 7605 URL <https://www.fujicorporation.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 平成30年9月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年10月期第3四半期の業績(平成29年11月1日～平成30年7月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年10月期第3四半期	25,707	6.3	2,361	28.2	2,412	24.1	1,625	23.0
29年10月期第3四半期	24,182	5.9	1,841	4.0	1,944	1.2	1,322	11.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年10月期第3四半期	159.27	159.09
29年10月期第3四半期	129.51	129.46

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年10月期第3四半期	21,340	13,376	62.5	1,307.50
29年10月期	21,541	12,093	56.1	1,183.25

(参考)自己資本 30年10月期第3四半期 13,347百万円 29年10月期 12,079百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年10月期		0.00		35.00	35.00
30年10月期		0.00			
30年10月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

期末配当金の内訳 29年10月期 普通配当 30円00銭 記念配当 5円00銭

3. 平成30年10月期の業績予想(平成29年11月1日～平成30年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,500	2.5	2,320	4.2	2,401	2.5	1,620	10.3	158.69

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年10月期3Q	10,485,000 株	29年10月期	10,485,000 株
期末自己株式数	30年10月期3Q	276,361 株	29年10月期	276,288 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年10月期3Q	10,208,679 株	29年10月期3Q	10,208,712 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「当四半期決算に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6
(会計方針の変更)	6
(会計上の見積りの変更)	6
(修正再表示)	6
(セグメント情報等)	6
3. その他	7
販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間（平成29年11月1日～平成30年7月31日）における我が国の経済は、企業収益の改善や設備投資の増加、雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続いていると思われます。一方、海外情勢は、米国と中国・EUによる貿易摩擦の激化、新興国の景気減速など、先行きは依然として不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社におきましては、上期は、暖冬で雪の少なかった前年と比べ、全国的な降雪・積雪となったことでスタッドレスタイヤの販売において好調に推移しました。下期は、前年において9月・10月に国内タイヤメーカーの値上げに伴う駆け込み特需があり、厳しい状況が期末まで続く懸念されるなかで、新たに『タイヤパンク保証サービス』の販売を開始するなど、収益性の向上に努めております。

この結果、当第3四半期累計期間の売上高は25,707百万円（前年同期比6.3%増）、営業利益は2,361百万円（前年同期比28.2%増）、経常利益は2,412百万円（前年同期比24.1%増）、四半期純利益は1,625百万円（前年同期比23.0%増）となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤ・ホイールは22,605百万円（前年同期比6.6%増）、用品は1,055百万円（前年同期比4.1%増）、作業料は2,046百万円（前年同期比4.7%増）となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は16,962百万円（前年同期比7.1%増）、本部売上高は8,745百万円（前年同期比4.7%増）となっております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

当第3四半期会計期間末における資産は21,340百万円（前事業年度末比201百万円の減少）となりました。主な変動要因は、現金及び預金1,391百万円の増加、商品691百万円の減少、売掛金526百万円の減少及び有形固定資産422百万円の減少などによるものであります。

また、負債は7,964百万円（前事業年度末比1,484百万円の減少）となりました。主な変動要因は、買掛金838百万円の減少、短期借入金400百万円の減少、長期借入金163百万円の減少及び前受金140百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は13,376百万円（前事業年度末比1,283百万円の増加）となりました。主な変動要因は、利益剰余金1,268百万円の増加などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、当第3四半期累計期間までは、前述のとおり、下期は、前期において9月・10月のタイヤ値上げに伴う駆け込み特需が大きかったこともあり、平成29年12月15日に公表しました「平成29年10月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想を据え置くことといたしました。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年10月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	488,653	1,879,671
売掛金	2,079,479	1,553,020
商品	6,132,116	5,440,861
未収入金	709,304	902,194
その他	309,089	235,193
貸倒引当金	△178	△178
流動資産合計	9,718,464	10,010,761
固定資産		
有形固定資産		
建物	6,131,185	6,131,185
減価償却累計額	△1,018,044	△1,193,053
建物(純額)	5,113,141	4,938,131
土地	2,494,998	2,494,998
その他	5,430,785	5,534,467
減価償却累計額	△2,695,246	△3,046,231
その他(純額)	2,735,539	2,488,235
有形固定資産合計	10,343,679	9,921,365
無形固定資産	368,907	322,249
投資その他の資産	1,110,920	1,086,403
固定資産合計	11,823,507	11,330,018
資産合計	21,541,972	21,340,780

(単位：千円)

	前事業年度 (平成29年10月31日)	当第3四半期会計期間 (平成30年7月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,602,677	1,764,160
短期借入金	400,000	—
1年内返済予定の長期借入金	326,666	326,666
未払法人税等	461,912	433,319
賞与引当金	66,170	23,690
前受金	339,818	199,406
その他	461,785	612,624
流動負債合計	4,659,029	3,359,866
固定負債		
長期借入金	3,920,000	3,756,666
退職給付引当金	194,094	208,494
資産除去債務	198,720	196,545
その他	477,065	443,067
固定負債合計	4,789,880	4,604,774
負債合計	9,448,910	7,964,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,515	1,236,515
資本剰余金	1,273,115	1,273,115
利益剰余金	9,602,459	10,871,045
自己株式	△32,665	△32,849
株主資本合計	12,079,425	13,347,827
新株予約権	13,636	28,311
純資産合計	12,093,061	13,376,138
負債純資産合計	21,541,972	21,340,780

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年7月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年11月1日 至平成30年7月31日)
売上高	24,182,413	25,707,951
売上原価	16,999,533	17,928,907
売上総利益	7,182,880	7,779,044
販売費及び一般管理費	5,340,958	5,417,930
営業利益	1,841,922	2,361,113
営業外収益		
受取利息	3,777	3,490
不動産賃貸料	13,660	25,380
為替差益	2,449	1,910
協賛金収入	55,355	—
物品売却益	15,149	18,288
その他	26,845	21,034
営業外収益合計	117,238	70,103
営業外費用		
支払利息	4,060	3,046
不動産賃貸費用	10,048	14,428
その他	1,024	1,006
営業外費用合計	15,132	18,481
経常利益	1,944,028	2,412,735
特別利益		
固定資産売却益	545	1,174
特別利益合計	545	1,174
特別損失		
固定資産売却損	1,196	—
特別損失合計	1,196	—
税引前四半期純利益	1,943,376	2,413,909
法人税等	621,222	788,018
四半期純利益	1,322,154	1,625,890

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算出方法

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

3. その他

販売の状況

(品種別売上高)

品種	前第3四半期累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年7月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成29年11月1日 至 平成30年7月31日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
タイヤ・ホイール	21,213,682	87.7	22,605,336	87.9
用品	1,014,256	4.2	1,055,865	4.1
作業料	1,954,475	8.1	2,046,750	8.0
合計	24,182,413	100.0	25,707,951	100.0

(販路別売上高)

形態	前第3四半期累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年7月31日)		当第3四半期累計期間 (自 平成29年11月1日 至 平成30年7月31日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
店舗売上	15,832,363	65.5	16,962,683	66.0
本部売上	8,350,050	34.5	8,745,268	34.0
合計	24,182,413	100.0	25,707,951	100.0